

総合選抜理系 I, II, III 入学者(総合学域群 理系学生)向け推奨履修科目

推奨する履修科目(社工を移行先学類の候補の一つに考えている場合)

- 下の時間割の図で、社会工学類専門導入科目(水色に塗られた科目) 6単位の中の3単位分を履修し、さらに他の色塗り科目すべてを履修すると33単位となります。
- 仮に、これら33単位を履修すると、社会工学類と次の14の学類を無理なく併願することができます(重点科目をすべて受講できます)。
  - 医学類、数学類、物理学類、化学類、応用理工学類、工学システム学類、生物学類、地球学類、情報科学類 B 区分、情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類、心理学類、教育学類、障害科学類

[春学期 時間割]

春学期	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
1限	(社会) 社会学の最前線	(人文) 哲学・宗教学入門	(人文) 哲学・宗教学入門	(比文) フィールド文化領域比較文化研究	(日) 共生のための人類学	(日) 共生のための人類学									
	(人間) 人間学	(心理) 心理学概論	(心理) 心理学概論	(生物) 生物学序説	(医学) 医科生化学	(医学) 医科生化学									
	(数学) 数学概論	(化学) 化学1	(化学) 化学1	(応理) 応用理工学概論											
2限	(社会) 社会学の最前線	(人文) 史学入門	(人文) 史学入門	(比文) フィールド文化領域比較文化研究	(人文) 言語分析入門	(人文) 言語分析入門									
	(人間) 人間学	(心理) 心理学概論	(心理) 心理学概論	(生物) 生物学序説	(地球) 地球環境学1	(地球) 地球環境学1									
	(数学) 数学概論	(資源) 生物資源学にみる食品科学・技術の最前線	(資源) 生物資源学にみる食品科学・技術の最前線	(応理) 応用理工学概論	(情報) 知能と情報科学	(情報) 知能と情報科学									
		(理工) 微積分1	(理工) 微積分1	(知識) 知識情報概論	(医学) 医科生化学	(医学) 医科生化学									
		(医学) 基礎医学研究の最前線	(医学) 基礎医学研究の最前線												
	(体育) オリンピック	(体育) オリンピック													
	(芸術) アート&デザイン入門	(芸術) アート&デザイン入門													
3限							(社工) 経済学の数理	(看護) 人体構造学	(国際) 国際学 II	(比文) 日本・アジア領域比較文化研究	(比文) 日本・アジア領域比較文化研究	(理工) 数学リテラシー1	(日) 共生のための歴史学	(日) 共生のための歴史学	
							(看護) 人体構造学		(化学) 化学概論	(医学) 行動生理学の基礎	(医学) 行動生理学の基礎	(理工) 線形代数1	(理工) 線形代数1		
4限							(社工) 経済学の数理	(看護) 人体構造学	(国際) 国際学 II	(地球) 地球進化学1	(地球) 地球進化学1		(日) 言語の科学	(日) 言語の科学	
							(看護) 人体構造学		(化学) 化学概論	(知識) 知識情報システム概説	(知識) 知識情報システム概説				
5限				(理工) 数学リテラシー1	(比文) 思想文化領域比較文化研究	(生物) 遺伝学概論		(物理) 力学1	(物理) 力学2	(日) 共生のための日本語教育	(社会) 法学の最前線	(障害) 障害科学 I	(創成) 情報メディア入門	(国際) 国際学 IV	(教育) 教育基礎論
				(理工) 数学リテラシー2	(社工) 都市計画入門				(社工) 会計と経営	(障害) 障害科学 I	(情報) 計算と情報科学		(教育) 教育基礎論	(物理) 物理学概論	
				(看護) 生涯発達と家族支援	(看護) 生涯発達と家族支援				(看護) 基礎看護学概論	(生物) 分子細胞生物学概論			(情報) 情報科学概論		
									(工シス) 工学システム概論						
6限				(比文) 思想文化領域比較文化研究	(生物) 遺伝学概論		(物理) 力学1	(物理) 力学2	(日) 共生のための日本語教育	(社会) 法学の最前線	(障害) 障害科学 I	(創成) 情報メディア入門	(国際) 国際学 IV	(教育) 教育基礎論	
				(理工) 数学リテラシー2	(社工) 都市計画入門				(社工) 会計と経営	(障害) 障害科学 I	(情報) 計算と情報科学		(教育) 教育基礎論	(物理) 物理学概論	
				(看護) 生涯発達と家族支援	(看護) 生涯発達と家族支援				(看護) 基礎看護学概論	(生物) 分子細胞生物学概論			(情報) 情報科学概論		
									(工シス) 工学システム概論						

理工学群提供科目（色塗りセル・白抜き文字で表示）

数物化科目： 計17単位（数学8単位、物理6単位、化学3単位）	理工学群 6 学類（及び他学群のいくつかの学類）において応募要件や受入順位の決定に用いられます。積極的な履修を強く推奨します。
社会学類専門導入科目： 計6単位	社会学類は、これら6科目と数学8科目の中の成績上位3単位を受入順位決定に用います。

併願等に係る他学群提供科目（色塗りセル・黒文字で表示）

生物学類、地球学類	数学/物理/化学各学類は、これら科目と数物化科目の成績上位科目を受入順位の決定に用います。別紙要件を確認して履修してください。
医学類（医科生化学、以下分子生物学、他1単位科目1つ）	
情報学群	
専門導入科目以外の科目（プログラミング入門）	履修可能者数に制限が課せられる可能性があります。その場合は、履修を希望しても履修できない場合があります

[秋学期 時間割]

秋学期	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
1限	(人文) 個別言語学入門	(人文) 個別言語学入門	(医学) スポーツ医学とは？フロントランナーに聞いてみよう	(障害) 障害科学Ⅱ	(障害) 障害科学Ⅱ	(化学) 化学3									
	(心理) 心理学研究法	(心理) 心理学研究法		(生物) 系統分類・進化学概論	(生物) 動物生理学概論										
	(化学) 化学2	(化学) 化学2		(医学) 医科分子生物学	(医学) 医科分子生物学										
	(医学) 放射線と生命	(医学) 放射線と生命													
	(医学) 神経回路研究の最前線	(医学) 神経回路研究の最前線													
	(医学) 形成外科学入門	(医学) 形成外科学入門													
	(体育) スポーツの技術を自然科学から考える	(体育) スポーツの技術を自然科学から考える													
(芸術) 芸術と文化	(芸術) 芸術と文化														
2限	(人文) 考古学・民俗学入門	(人文) 考古学・民俗学入門	(理工) 線形代数3	(障害) 障害科学Ⅱ	(障害) 障害科学Ⅱ	(化学) 化学3									
	(心理) 心理学研究法	(心理) 心理学研究法	(医学) スポーツ医学とは？フロントランナーに聞いてみよう	(生物) 系統分類・進化学概論	(生物) 動物生理学概論										
	(資源) 生物資源と環境	(資源) 生物資源と環境		(医学) 医科分子生物学	(医学) 医科分子生物学										
	(知識) 知識情報概論	(知識) 知識情報概論													
	(医学) 日常生活の中で見られる神経筋疾患	(医学) 日常生活の中で見られる神経筋疾患													
	(医学) 臨床感覚器学	(医学) 臨床感覚器学													
	(医療) 医学史	(医療) 医学史													
(芸術) 芸術と社会	(芸術) 芸術と社会														
3限							(理工) 社会と最適化	(理工) 都市数理		(生物) 生態学概論	(生物) 植物生理学概論	(物理) 電磁気学3	(国際) 国際学Ⅲ	(国際) 国際学Ⅲ	(理工) 微積分3
								(看護) 高齢者看護学概論		(知識) 図書館概論	(理工) 経済学の実証		(理工) 微積分2	(理工) 微積分2	
4限							(理工) 社会と最適化	(理工) 都市数理	(理工) 線形代数3	(生物) 生態学概論	(生物) 植物生理学概論	(物理) 電磁気学3	(比文) 英米・ヨーロッパ領域比較文化研究	(比文) 英米・ヨーロッパ領域比較文化研究	
								(看護) 高齢者看護学概論		(知識) 図書館概論	(理工) 経済学の実証		(医療) 医療科学概論	(医療) 医療科学概論	
5限				(物理) 電磁気学1	(物理) 電磁気学2		(資源) 生物資源の開発・生産と持続利用	(資源) 生物資源の開発・生産と持続利用	(理工) 微積分3	(比文) 文化科学領域比較文化研究	(比文) 文化科学領域比較文化研究	(看護) 精神看護学概論	(国際) 国際学Ⅰ	(国際) 国際学Ⅰ	
					(情報) システムと情報科学		(理工) 線形代数2	(理工) 線形代数2		(資源) 生物資源としての遺伝子とゲノム	(資源) 生物資源としての遺伝子とゲノム	(教育) 学校の経営・制度・社会	(教育) 学校の経営・制度・社会		
										(看護) 公衆衛生看護学概論	(看護) 公衆衛生看護学概論	(創成) コンテンツ入門	(創成) コンテンツ入門		
					(看護) 看護生命倫理					【非専門導入科目】プログラミング入門A	【非専門導入科目】プログラミング入門A				
6限				(物理) 電磁気学1	(物理) 電磁気学2		(社会) 経済学の最前線	(社会) 経済学の最前線		(日) 共生のための社会言語学	(日) 共生のための社会言語学	(看護) 精神看護学概論	(比文) 表現文化領域比較文化研究	(比文) 表現文化領域比較文化研究	
					(情報) システムと情報科学		(物理) 力学3	(物理) 力学3		(社会) 政治学の最前線	(社会) 政治学の最前線	(教育) 学校の経営・制度・社会	(教育) 学校の経営・制度・社会		
					(看護) 看護生命倫理					(地球) 地球進化学2	(地球) 地球進化学2	(地球) 地球環境学2	(地球) 地球環境学2		
										(看護) 公衆衛生看護学概論	(看護) 公衆衛生看護学概論	(創成) コンテンツ入門	(創成) コンテンツ入門		
									【非専門導入科目】プログラミング入門A	【非専門導入科目】プログラミング入門A					

## 補足

- 「社会工学類専門導入科目」6科目のうち春 A 開講の「会計と経営」は 700 人まで受講できます。その他の 5 科目は 300 人まで受講できます。上限以上の受講希望者がいた場合は抽選が行われます。
- 学修密度を保つためには過度な履修は避けて下さい。共通科目 11 単位(英語 4, 情報 4, 体育 1, 学問への誘い 1, フレセミ 1)と上述の 33 単位を合わせると 44 単位となります。履修単位上限 45 単位に近いので注意してください(春学期成績優秀者は、上限 50 単位まで許可される可能性があります)。
  - 例えば、医学類を併願しない場合は、ピンク色の科目を必ずしも履修する必要はありません。情報科学類 A 区分を併願しない場合、黄色の科目は必ずしも履修する必要はありません。
- 上の時間割の図には掲載されていませんが、情報学群開設の「線形代数 A」および「微分積分 A」は、「線形代数 1, 2」および「微分積分 1, 2」の代わりの科目として使うことができます。理工学群に移行した際には卒業要件の科目として使うことができます(読み替え等)。特に総合選抜理系 III 入学者は、「線形代数 A」および「微分積分 A」の履修を検討すると良いと思います。
- 上の時間割の図には掲載されていませんが、情報科学類開設の「情報数学 A」という科目は情報科学類 A 区分の重点科目となっています。この科目を受講すると、情報科学類 A 区分も無理なく併願することができます。特に総合選抜理系 III 入学者は「情報数学 A」の履修を検討すると良いかもしれません。
  - 「情報数学 A」は春 AB 5,6 限開講です。専門導入科目ではありません。
- 秋 AB 開講の「プログラミング入門 A」は情報科学類 A 区分の重点科目として使うことができます。

## 用語

- (1) 応募要件: 学生が移行希望先教育組織に応募するための必要条件。応募するためには、一次判定・二次判定・最終調整のいずれにおいても一貫して要求される。
- (2) 重点科目: 傾斜配点方式において「1.0」または「2.0」の重みを乗じる科目。重点科目でない科目は重み「0.1」で計算される。理工学群の 6 学類はすべて傾斜配点方式。なお、成績点は基本的には次の式によって計算される。 
$$\text{成績点} = \Sigma(\text{評点}) \times (\text{単位数}) \times (\text{重み})$$